

1.《パイナップル》1928年 木版



2.《シマウマ》1918年頃 木版



3.《髭に手をやる自画像》1917年 木版



4.『ウェンディンゲン』表紙 1923年



5.《トーガを着る男》1923年 木版



6.《幻想的なイマジネーション: ままざまの人々》1925年頃 木版

サミュエル・イエスルン・デ・メスキータ(1868～1944)は、19世紀末から20世紀前半にかけて、オランダで活躍した画家、版画家、デザイナーです。メスキータは、明暗のコントラストとシャープな線が特徴的な木版画を中心に、多様な技法による版画を制作したほか、シュルレアリスムに通じる自由な発想に満ちたドローイングや、デザインの仕事も手がけました。また、長く美術学校で後進の指導を行い、美術団体の要職も務めるなど、当時のオランダのグラフィックアート界を牽引する存在でした。日本でも人気の高いM.C.エッシャーは、メスキータに大きな影響を受けた教え子の一人です。しかし、ポルトガル系ユダヤ人の家系に生まれたメスキータは、1944年に家族とともにナチスに逮捕され、ほどなくアウシュヴィッツ強制収容所で亡くなります。エッシャーをはじめとする友人や知人たちは、アトリエに残された膨大な作品の一部をひそかに運び出して守り抜き、戦後はメスキータの顕彰に努めました。メスキータの名と作品が今日まで残ったのは、そうした人々の尽力の賜物にほかなりません。

本展は、ドイツの個人コレクション約230点によって構成されるもので、メスキータの日本で初めての回顧展です。知られざるアーティスト、メスキータの魅力に触れる絶好の機会となるでしょう。

①サウンド・パフォーマンス

「鈴木昭男&ジョン・ブッチャー」

日時: 9月20日[日] 14:00～15:00

出演: 鈴木昭男(サウンド・アーティスト)

ジョン・ブッチャー(サクソ奏者)

会場: 1階ロビー | 参加費: 無料 | 定員: 50名(事前申込制)

申込方法: 8月5日[水]から電話かFAXで申込受付。先着順で定員になり次第受付終了。

②講演会

「メスキータに出会ってその生涯と版画」

日時: 9月21日[月] 14:00～15:30(開場13:30)

講師: 佐川美智子(美術史家/本展監修)

会場: 3階セミナー室 | 参加費: 無料

定員: 25名(当日先着順。事前申込不要)

③実技講座

「木口木版で蔵書票をつくろう」

日時: 10月3日[土]～10月4日[日]

両日とも10:00～16:00 *2日間通し

講師: 栗田政裕(版画家)

会場: 実技講習室 | 対象: 小学5年生以上

参加費: 1000円(材料費として) | 定員: 10名(事前申込制)

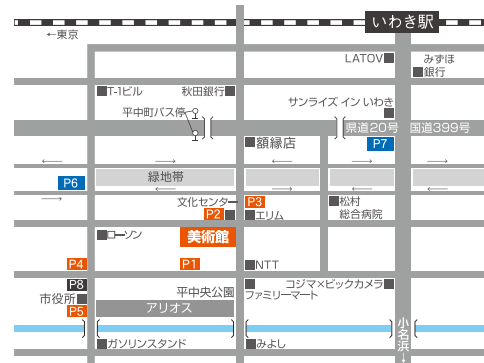
申込方法: 9月2日[水]から電話かFAXで申込受付。先着順で定員になり次第受付終了。

新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、中止や延期、または変更となる場合があります。
最新の情報は公式HPか、お電話でご確認ください。

【同時開催】

ニューアートシーン・イン・いわき「小坂橋弘展」

会場: 1階ロビー/入場無料



交通のご案内

○JR常磐線・磐越東線いわき駅南口より徒歩12分

○高速バス(東京-いわき線、郡山-会津若松-いわき線、福島-いわき線) 平中町バス停より徒歩3分

○常磐・磐越自動車道いわき中央ICより車で15分

○駐車場は近隣の公共駐車場P1～P5をご利用ください。P1 美術館(44台)、P2 文化センター(40台)、P3 エリム(19台)、P4 童子町(82台)、P5 梅本(268台)

○有料駐車場P6平新川(51台)、P7平十五町目(131台)は、美術館利用の場合、3時間までの駐車券を1階受付にてお渡しいたします。

○市役所駐車場P8(240台)は、土日祝日は一般開放しています。

いわき市立美術館

Iwaki City Art Museum

〒970-8026 福島県いわき市平字堂根町4-4
tel. 0246-25-1111 fax. 0246-25-1115
<http://www.city.iwaki.lg.jp/artmuseum.html>